

令和3年度 第1回 鳥取市生活交通会議
議 事 要 旨

1. 日 時 令和3年5月28日（金） 15:00～16:00

2. 場 所 鳥取市民交流棟2階 多目的室1

3. 出席者 (下記のとおり)

○会 長	[学識経験者]	鳥取大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻教授	谷 本 圭 志
○副会長	[鳥取市]	都市整備部長	岡 和 弘
○委 員	[住民・利用者]	市自治会連合会 (旧鳥取市, 国府町, 福部町)	中 村 克 彦
		〃 (河原町, 用瀬町, 佐治町)	西 川 功 美
		〃 (気高町, 鹿野町, 青谷町)	西 尾 雅 彦
		市老人クラブ連合会 (旧鳥取市, 国府町, 福部町)	能 見 恵 子
		市連合婦人会	外 山 照 野
	[NPO法人]	社会福祉法人鳥取市社会福祉協議会常務理事	田 中 節 哉
	[事業者]	日ノ丸自動車株式会社 営業課長	稲 村 雄 一
		日本交通株式会社 バス営業課長	山 本 高 広
	[事業者団体]	鳥取県ハイヤータクシー協会 副会長	岡 周 一
	[事業者労組]	私鉄中国地方労働組合 日ノ丸自動車支部執行委員 鳥取分会執行委員長	中 村 和 博
	[鳥取市]	福祉部長	竹 間 恭 子
	[中国運輸局]	【代理出席】鳥取運輸局首席運輸企画専門官 〃 運輸企画専門官	曾 川 書 考 梅 中 典 将
	[警察]	鳥取警察署 交通第一課長	野 間 陽 介
	[鳥取県]	地域づくり推進部中山間・地域交通局交通政策課長	西 川 泰 介
○事務局		鳥取市都市整備部交通政策課 (小森、筒井、有本 泉、有本淳哉、坂本)	

【欠席】4名 (内委任状3名)

4. 次 第

- 1) 開会
- 2) 会長、副会長選出
- 3) 会長、副会長挨拶
- 4) 議事

【議案1】福祉有償運送の更新登録について

【議案2】令和4年度鳥取市地域フィーダー系統確保維持計画について

【議案3】令和2年度鳥取市生活創生ビジョンに関する取組状況について

【議案4】生活交通の評価・見直しについて

- 5) その他
- 6) 閉 会

5. 議 事 概 要

【議案1】福祉有償運送の更新登録について

令和3年8月19日登録有効期間満了となる社会福祉法人 鳥取市社会福祉協議会により運行されている福祉有償運送について、引き続き運行を行う内容について協議。

→社会福祉法人 鳥取市社会福祉協議会が資料1に基づき説明し、合意された。

(質問・意見)

【委員】 事業主体は。

【事務局】 社会福祉法人鳥取市社会福祉協議会で行っている。

【委員】 運送料で運営はできているのか。

【事務局】 運送料で支出はほぼ賄えている。事業所としての持ち出しはない。

【議案2】令和4年度鳥取市地域フィーダー系統確保維持計画について

国庫補助を受けている米里線・雨滝上地線について、引き続き補助を受けるため、フィーダー計画（事務局案）を提示し、内容について協議。

→事務局が資料2に基づき説明し、合意された。

(質問・意見)

【委員】 米里（桜谷）について、令和2年度の実績は86名とかなり落ちている。昨年度の今頃の数字でいけば120名くらいの利用者があるのではないかと見込んでいた経緯も

ある。コロナの影響といえども、ここまで目標値をおとさなくてもよいと思うし、もし利用者が減るようであれば、フィーダーでなく他の方法での運行を考えるべきではないか。

【事務局】昨年度の計画についても実績及び、人口減少を考慮した目標値としている。今回の計画は令和2年度の実績をもとにしたため低い数字となった。実績を大きく上回るという計画が立てづらかったため今回の目標値とした。

【議案3】令和2年度鳥取市生活創生ビジョンに関する取組状況について

鳥取市生活交通創生ビジョンに掲げて推進する取組の実績と令和3年度の取組概要について報告。

→事務局が資料3に基づき報告をした。

(質問・意見)

【委員】 キャッシュレス化に向けた検討はどの程度まで進んでいるのか。

【事務局】 現在、導入するシステムの選定を県と一緒に進めている。

【委員】 (鳥取県) 導入時期、業者の選定等は未定ではあるが、県としてもやっていかないといけないと思っている。運行時間の遅延を減らすためにも、キャッシュレス化は必要である。費用面、運用面で市と県で話し合っていく。

【議案4】生活交通の評価・見直しについて

鳥取市有償バス及び乗合タクシーについて、令和2年度の実績における評価及び今後の対応策について報告。

→事務局が資料4に基づき報告した。

(質問・意見)

特になし

(その他)

特になし